

「基礎から学ぶスマホ教室」を開催しました

8月17日(水)と8月24日(水)にシヨップの方を講師として迎え、スマホの基本操作や知っておくと便利なアプリや操作についてのスマホ教室を開催しました。2日間でのべ15人の参加があり、終了後のアンケートでは、「分かりやすかった」、「何度か受講したい」などの意見がありました。

まちづくり運営協議会では、今後も開催を希望される方がいましたら、スマホ教室を開催する予定です。スマホをもっているけど操作がわからない、スマホに変えてみたいとなどスマホに興味のある方は、次回是非参加してみてください!



~☆アイデア募集中!!~

まちづくり運営協議会では引き続き、趣味や特技をお持ちの方、教室を開催してみたいという方の情報を募集しています。「こんな事を教えてもらいたい!」「あの人は〇〇を教えてくれる」などお気軽にコミュニティセンターへご相談ください。

コミュニティセンターでマイナンバーカードの申請が行えます!

○申請時に次の組み合わせが揃っていれば、自宅でカードを受け取れます!

- ① 運転免許証+通知カード
- ② 運転免許証+健康保険証
- ③ 健康保険証などの写真のない本人確認書類2個+通知カード

顔写真無料!



令和5年伊万里市二十歳の集い(成人式)を開催します

コロナ禍においても万全の対策を施し、昨年度同様、市内7会場による分散開催とすることといたしました。

ただし、今後の感染状況によっては、内容を変更する場合があります。



◆日 時 令和5年1月8日(日) 午後2時開式

◆会 場 青嶺中学校 体育館(予定) ※波多津町・黒川町の方

※通知は住民基本台帳の住所へ12月上旬に発送する予定です。

※転居などで、ご自身が通われた小中学校地区以外の会場を通知された方

については、会場の変更ができますので、下記問合先にご連絡ください。

※市外へ転出している方も参加できますので、下記問合先にご連絡ください。

※詳細については、広報伊万里10月号または市ホームページをご覧ください。

◆問合先 生涯学習課生涯学習係(電話:22-1262)

10月の行事

日付	曜	内容	時間	場所
4日	火	スポーツ部長会	19:00~	波多津コミュニティセンター
5日	木	町区長会・生産組合長会	14:00~	
6日	木	ぶっくん巡回日	11:00~	
6日	金	軽トラ市出店者会議	16:00~	
14日	金	衛生管理講習会	14:00~	嬉野市 みゆき球場
15日	土	県民スポーツ大会(軟式野球)	14:00~	
29日	土	原子力防災訓練	10:00~	波多津コミュニティセンター

佐賀県(地域別)最低賃金が改定されます

令和4年10月2日から

時間額 **853円** (32円アップ) となります。



佐賀県特定(産業別)最低賃金の一般機械器具製造業関係、電気機械器具製造業関係、陶磁器・同関連製品製造業については、現在、改定審議中ですが、陶磁器・同関連製品製造業(現行の時間額822円)については、令和4年10月2日以降は、新たな陶磁器・同関連製品製造業の特定最低賃金が改正、発効するまでは、853円の佐賀県最低賃金が適用になりますのでご注意ください。

問合せ先 佐賀労働局 労働基準部 賃金室
電話 (0952) -32-7179

無料特設人権相談のお知らせ

いじめ、暴行、差別、プライバシー侵害、セクシュアルハラスメント、インターネット上での誹謗中傷等の人権に関する問題について無料で相談に応じます。

- 日時 11月2日(水) 午前10時～午後3時
- 会場 波多津コミュニティセンター
- 担当 人権擁護委員 福地佳野さん、梶原敏雄さん
- 問合せ先 佐賀地方法務局 伊万里支局 (Tel: 23-2492)

明るいまちづくり基金へご寄附ありがとうございました

畑山 直子 様(板木区) 亡義母 畑山 静江 様の香典返しとして
松尾 二葉子 様(筒井区) 亡夫 松尾 孝行 様の香典返しとして
田中 房子 様(田代区) 亡義父 田中 次男 様の香典返しとして
前田 是俊 様(板木区) 亡父 前田 仁 様の香典返しとして

消防北分署からのお知らせ

新型コロナで自宅療養中、救急車を呼ぶ目安は？

新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴い、医療機関や救急搬送にかかる負担が非常に大きくなっています。救急搬送が増加する中で、最も避けたいのは「重症者の搬送ができなくなってしまうこと」です。

本当に必要な人が医療を受けられるように、救急車の適時・適切な利用にご協力をお願いいたします。

自宅療養中は症状の変化に気を付けましょう

表情・外見

- 1 顔色が明らかに悪い ※
- 2 唇が紫色になっている
- 3 いつもと違う、様子がおかしい ※

息苦しさ等

- 4 息が荒くなった(呼吸数が多くなった)
- 5 急に息苦しくなった
- 6 日常生活の中で少し動くとき息があがる
- 7 胸の痛みがある
- 8 横になれない、座らないと息ができない
- 9 肩で息をしている・ゼーゼーしている

意識障害等

- 10 ぼんやりしている(反応が弱い) ※
- 11 もうろうとしている(返事がない) ※
- 12 パルスオキシメーターの数値(SpO₂) **90以下**

救急車の要請が必要な症状の目安

一つでも該当する項目があれば、119番通報して救急車を要請してください

※の項目は家族や同居者が確認しましょう

伊万里消防署 北分署 ☎27-2119

家読おすすめ本



『作家たちの17歳』 千葉俊二／著 岩波ジュニア新書 中学生
あの有名な作家にだって青春はあった！天才と呼ばれた文豪たちは、いったいどんな青春を送ったのでしょうか？24歳でこの世を去った樋口一葉。彼女は17歳で父を亡くし、家の主となりました。2人の兄がいましたが、長兄は死別、次兄は勘当され家を出ています。そして一家を背負った矢先の婚約破棄。作品が認められた頃にはすでに病魔が……。17歳からの7年間は激動の人生でした。みなさんと同じ10代だった文豪たちの向き合った人生、ちょっとのぞいてみませんか？